

# 地方都市視察報告書

福祉健康委員会

## 1 実施日

平成25年10月23日（水）

## 2 視察地 長野県佐久市

### 【市の概要】

(1)面積 423.99km<sup>2</sup>

(2)人口・世帯数（平成25年10月1日現在）

人口 100,167人

世帯数 39,696世帯



(3) 佐久市は長野県の東端に位置し、県歌信濃の国に歌われる県下四つの平の一つ、佐久平の中心に位置する、緑と清流に恵まれた高原都市である。

市の中央には滑津川・片貝川・湯川の各支流が注ぐ、千曲川が貫流しており、その豊富な清流により育つ佐久鯉は代表的な名産になっている。また、市内に広がる広大な肥沃地は佐久の穀倉と言われ、水稻をはじめ、りんご、もも、プルーン、高原野菜、花卉等の栽培が行われている。また四方には、北に浅間山を中心とした上信越高原国立公園、南に八ヶ岳中信高原国定公園、東に妙義荒船佐久高原国定公園が広がり、その眺望は素晴らしく、秋にはコスモスがさわやかな自然の中にひととき美しく咲き乱れ、多くの観光客が訪れている。

## 3 視察項目・内容

特色ある保健予防施策の展開

（自然や環境を生かし、地元資源を活用した健康づくり）

## 4 視察参加者

### 【委員】

小松政子委員長

あざみ民栄副委員長

北島敏昭委員

鈴木ひろみ委員

豊島あつし委員

吉住はるお委員

ひやま真一委員

近藤なつ子委員

### 【随員】

議会事務局議事係

佐藤勇治

佐藤公彦

## 5 視察結果・所感

長野県は、平成22年に男女とも全国一の長寿県となった（市区町村別では、佐久市は男性15位、女性19位で、佐久市のみ男女とも県内で20位以内）。しかし、かつて昭和40年頃は、脳卒中による死亡者が高かった。そこで行政のみならず、医療機関、地域が一体となった疾病予防施策、健康教育（減塩、低カロリー、地産地消に特化した食事改善）、福祉推進事業等、様々な特色ある保健予防施策を講じ、効果をあげてきた。

今回の視察では、減塩、低カロリー、地産地消を具現化した「ぴんころ御膳」を試食した。また、地域の保健指導員の活動状況、地域医療の運営状況等の説明を受け、佐久市の保健予防行政の施策の一端を現場において実際に体感することが出来て非常に有意義な視察となった。

## 6 主な質疑項目

- (1) 保健指導員の日常的な活動状況について
- (2) 健診受診率の向上状況について
- (3) 保健指導員と医療機関との連携状況について
- (4) 保健指導員が行う健康アンケート調査の回収率の高さの要因について
- (5) 市民における保健指導員の認知度合について

## 7 その他

【共同視察者】健康部健康推進課長 木村純一

### \*ぴんころ御膳



二十五日十月二十三日 もちつき荘

くびんころ御膳 おしながきく  
一、鯉団子野菜鍋  
一、かぼちゃコロッケ  
一、豆腐ソテー さのこ味噌焼き  
一、蕎麦・長いもサラダ  
一、煮りんご  
一、みょうがご飯